



## ■11/4「おひさまフェス×星空上映会」開催報告

第3回目となった「おひさまフェス×星空上映会」を11月4日(土)13時~多摩川河川敷にて開催いたしました。強風になったため星空上映会は途中で中止しましたが、おかげさまで1000人ほどの方にご来場いただき、無事に終了しました。



暑いほどの晴天に恵まれ、13時からの音楽ステージに見入る観客

コアスタッフの負担も考え、コンパクトな手の届く形でのオマツリを目指した今回。今までのオマツリに比べると「ない」ものもあったのですが、そこが知恵の絞りどころ。「ない」おかげで、今までやってみようとしなかった、新たなチャレンジも生まれました。

その1つが手づくりスクリーン。ステージトラックもいいけれど、どうにか手づくりでスクリーンが創れないか、そんな雑談からはじまった企画。「うちに竹ありますよ」というスタッフ、「できるかも」という大工さんでもある佐藤さんがいて。前夜から組み立てて、立派な手作りスクリーンがお目見えしました。多摩川の河川敷で手作りの竹で作ったスクリーンで映画を観る、とても素敵な時間となりました。

上映したのは、「ニヶ領ガッパと秘密のトンネル」、エリック・カール作品集から「はらぺこあおむし」「パパ、お月様にとって」でした。共同代表の川岸が中心となり制作した「ニヶ領ガッパと秘密のトンネル」は、高津区在住のよしだちなつさんがイラストを描いてくださいました。毎回どうやって楽しく、でもしっかりとメッセージを伝えるかは頭を悩ませるところですが、温かなイラストと楽しいストーリーの中でしっかりとメッセージが伝えられたのではないかと思います。

3回目ということもあって、出店者とも顔が見える関係になったことが、よりオマツリを身近にし、スタッフも参加しながら楽しめる時間ができてきています。今回は、私も保養を行っている団体のブースで少しお手伝い。ブースと一緒に松ぼっくりツリーをつくったお子さんが、他のブースでも何かをつくる度に嬉しそうに見せに来てくれたり、子どもたちの笑顔があるオマツリとなったことは主催者として嬉しいものでした。悪天候で一度延期となつての今回の開催。みなさまのおかげで2ヶ月弱遅れで開催できたこと、本当にありがとうございました。



17時から夕闇のなか上映した、実行委員会の自主制作作品「ニヶ領ガッパと秘密のトンネル」

おひさまフェス×星空上映会 in かわさき 2017・共同代表 小川 杏子



## 【出店ブース】

食べ物・ドリンク類、被災者支援の活動アピールやフリマ、子ども向け手作りコーナーなど多彩なブースが出店して、来場者も出店者もスタッフもみんな笑顔になれるお祭りとなりました。



おひさまフェスとして力を注いだのは「再生エネひろば」です。ソーラーや手回し発電で動く電車や、自転車を漕いで電球を点灯させるなどの体験型は、エネルギーを身近に感じてもらえて子どもたちに大人気で、大人も学ぶ場となりました。



## 【音楽ステージ】

音楽ステージは13時にスタート。はじめに司会から「音楽ステージの電源は、市民発電所の太陽光パネルで生み出された電気を電気自動車に蓄電して運んできた“再生可能エネルギー”によって行われています」と紹介されました。台風の影響で9月開催から11月4日



へ延期になるや、中学生のブラスバンドなどが出られなくなり残念なこともありましたが、若手デュオ「ハイタッチ」、ソロの「Takashi」などの魅力的なプレーヤーが新たに加わり、新鮮なステージとなりました。



和太鼓は21台を使い、小学生から熟年まで90名の迫力ある演奏で会場を圧倒。小学生～中学生の「キューブキッズスポーツダンス教室チーム」のかわいいダンスは観客の心をがっちりつかみ、この日一番の人だかりとなりました。また、プロの腹話術師、城谷譲氏



はその相棒「ゴロちゃん」と飛び入り出演、会場を大いに沸かせました。その他、バンド演奏、会場を巻き込んでのうたごえなど充実したステージとなりました。

おひさまフェス×星空上映会 in かわさき 2017・音楽ステージ担当 玉田 菅雄



## ■11/2 健康友の会班会「学習会」ご報告

11月2日(木)14:00~15:20にわたり、うしおだ診療所近くの潮田町内会館で、第1回目の「太陽光パネルのお話し」と題した、横浜勤労者福祉協会※・健康友の会班会の学習会に出向いてお話しさせていただきました。当日は、同・組織部の畑野さんに鶴見駅から現地までの道案内をお願いし、司会進行も行っていただきました。 ※汐田総合病院と5診療所等を運営する公益財団法人。



現地の状況がわからなかったため、小型プロジェクターとノートパソコン、HDMI ケーブルなどを用意しましたが、今回の会場は白い壁面がなくプロジェクター使用は無理でしたので、液晶テレビとノートパソコンを接続し、ディスプレイとしてテレビを使わせていただきました。畑野さんから今後必要であればスクリーンの用意ができるとのことでした。(2回目の班会ではスクリーンを用意いただいたそうです)

班会には 10 人程度参加いただき、

1. 原発ゼロ市民共同かわさき発電所のPV上映
2. うしおだ診療所屋上に設置する太陽光発電設備の紹介
3. 浜岡原発の危険性
4. 太陽光発電の仕組み紙芝居

の順に質疑を受けながら、加藤副理事長と永田で分担し説明いたしました。

特高発電所に勤務していた方などから活発な質疑を受け回答しているうちに予定の1時間はあっという間に過ぎてしまいました。

参加いただいたみなさんは脱原発、再生可能エネルギー導入に賛同する方たちで、診療所屋上をお借りし 20 年後に譲渡、その間FITで生活クラブエナジーに売電する事、災害時に電力供給が停止した際はパワコンの自立運転機能に依り、診療所に電力供給が可能なことなどをご理解いただきました。

屋上パネルレイアウトを説明した際、建物全体像を合わせて表示できるとよりわかりやすいのご指摘や、浜岡原発の立地からもし事故が起こると6時間後には放射性物質が横浜に飛来する事、断層の現実、取水計画の杜撰さなど真剣に聞いていただきました。

最後は加藤からとてもわかりやすい語り口で太陽光発電の仕組みを紙芝居で見せることで、勉強会を締めくくることが出来ました。難しい内容だったにもかかわらず、たくさんの質問が出たことにテーマの有用性を感じ、友の会メンバーの学習意欲に刺激を受け、残り3回の班会でも多様なアピールが出来るよう気を引き締めて臨みたいと思いました。

事業検討チーム 永田 真一



第1回 班会学習会の様子



**原発ゼロ市民共同かわさき発電所  
3号機発電所「通電式」**

**日時：2018年2月18日(日)  
14時～16時 ※予定**  
12時～13時 うしおだ診療所の屋上に設置した太陽光発電所を見学します。

**場所：汐田総合病院 ※予定**  
南武線【尻手駅】下車、徒歩10分

**内容：上映会&講演**  
「日本と原発」「日本と再生」ダイジェスト版の上映。

**第7回  
「原発ゼロへのカウントダウン  
in かわさき」**

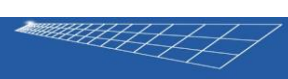
**日程：2018年3月11日(日)**

**場所：川崎市 中原平和公園**

**主催：原発ゼロへのカウントダウン  
in かわさき 実行委員会**

**集会：メインゲストスピーカー  
三上元さん(元静岡県湖西市市長、  
「脱原発を目指す首長会議」世話人)、他。**

**13時開催 ※文化行事は12時開催**



## ■自然エネルギー100%を目指し、

### 「市民・地域共同発電所全国フォーラム2017」開催

2017年11月2日から11月4日、福島市との共催でコラッセふくしまにて「市民・地域共同発電所全国フォーラム2017」が500人に及び参加を得て開催されました。これまで2002年から全国各地で開かれ、今回で9回目。当NPO法人も実行委員会に参加しています。

#### ●自然エネルギー抑制をどう克服するか議論

今では、全国の市民・地域共同発電所は1000基を越えました。世界中で、自治体や企業等にて自然エネルギー100%を目指す動きが広がっています。ところが、日本では世界の動向とは逆に、送電線容量の空きがないことを理由にした系統制約や連系費用負担によって、自然エネルギー普及が抑制されています。その中で、先進事例からお互いの経験を学び、どう克服していくか、全体会議、文科会で議論されました。その一端を紹介します。



#### ●「地域新電力のつくり方」分科会 ～需給調整の自前化～

自治体を中心に、地域の発電所で小売りする企業が多く生まれています。その障害のひとつは「30分同時同量」ルールとインバランス料金リスク。電気は生もの。予想した量が達成できずに余剰や不足が発生し、3%を越えるとペナルティが課せられます。それを外部委託すると大きなコスト増になります。しかし自分でやってみると意外に簡単だそうです。分科会参加会社5社のうち4社が自前で運営しています。

他には、「里山資源を生かす小規模木質発電・熱利用の推進」「農村における再生可能エネルギーの可能性」「広がる生協による再生可能エネルギー普及の取り組み」の分科会を実施。

最後、「私たちは、このような活動を通じて、持続可能で自立的に発展し続ける地域づくりを進めると同時に、原発や化石燃料に依存しない安心・安全で持続可能なエネルギー社会の実現を目指します」とアピール文の採択で閉幕しました。

理事 高橋 喜宣

#### 【編集後記】 縁あって・・・

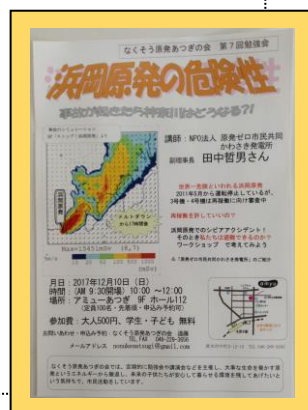
日時：12月10日（日）10時～12時

場所：アミュあつぎ 9F

主催：なくそう原発あつぎの会

当NPOが講師に呼ばれて「浜岡原発の危険性」の学習会をやることになりました。厚木のお知り合いにお声かけをお願いいたします。

(加藤伸子)



#### ■NPO 法人 原発ゼロ市民共同かわさき発電所■

ホームページ

<http://genpatuzero-hatuden.jimdo.com/>

フェイスブック

<https://www.facebook.com/genpatuzero.hatuden>

連絡先 TEL 090—7948—6189（川岸）

でん太通信は毎月15日に発行しています。

